



## 戦争法反対 文字通り 国民総がかりで

政府の答弁はますますでたらめです。わかりにくいという批判を勘違いし、アソウくんなどのけんかの助っ人やら火事の話やらと見当違いの説明でますます混乱。盟友のはずのアメリカはキューバと国交回復、イランの制裁解除に動き出すなど情勢は安倍首相の理解とは違っていています。

戦争法反対の声は広がっています。チラシ配布、署名などこれまでにない反応があります。もう一押しです。文字通り総がかりで頑張りましょう。

### 8月

4日 火	※1	一斉街頭宣伝行動	各地
連続行動第12回			
6日 木	18:30~	戦争法案反対国会前集会	衆議院第2議員会館前
11日 火	※1	一斉街頭宣伝行動	各地
連続行動第13回			
13日 木	18:30~	戦争法案反対国会前集会	衆議院第2議員会館前
18日 火	※1	一斉街頭宣伝行動	各地
連続行動第14回			
20日 木	18:30~	戦争法案反対国会前集会	衆議院第2議員会館前
25日 火	※1	一斉街頭宣伝行動	各地
26日 水		日本弁護士連合会主催 日比谷大集会	日比谷野外音楽堂
連続行動第15回			
27日 木	18:30~	戦争法案反対国会前集会	衆議院第2議員会館前
30日 日	14:00~15:30	とめよう!戦争法案 集まろう!国会へ 8:30国会包囲行動	国会議事堂周辺

※1 都内では実行委員会が18:00~19:00頃に取り組み予定です。

※2 時間・場所が変わる可能性がありますので、最新情報をWEBでご確認下さい。

### 与党側も「総がかり」をカタル

ネットで総がかり行動の予定を確かめていて驚いた。われわれの総がかり行動よりも先に「自民党青年部」の総がかり行動が出てくる。ネットのweb情報は実は機械的にランダムに出てくるわけではなく、登録の仕方によって検索で出てくる順番が違うのだそう。彼らには金があり、有利な情報発信を買っているのだ。一時憲法改正は国民の意思が賛成に傾いた時期があったが草の根の九条の会などの運動で逆転。これに危機感をいだいて自民党は彼らの草の根の運動を呼びかけている。ネット情報も同様に安倍批判だらけの状況を巻き返そうと 必死なのだ。

### 九条の会・流山 8月の予定

- 6日(木) 国会前集会参加 16時 柏南口
- 9日(日) おおたかの森駅宣伝 15:30
- 13日(木) 国会前集会参加 16時 柏南口
- 19日(水) 南流山駅宣伝 16:00
- 29日(土) 南柏駅宣伝 16:00

これらに加えて地域でのリーフの配布などを進めます。



7.14日比谷集会に10名参加

## 原発再稼働の暴挙

鹿児島川内に続いて、福井の高浜、そして愛媛の伊方の原発に原子力規制委員会は審査結果を「適合」としました。再稼働に向けてまっしぐらです。

しかし適合とはいえ「事故になっても一定の規模で収まる」という基準だといいます。噴火や地震、津波などの災害に対する保障はなく、住民の避難については何ら有効な計画が立っていません。自治体任せであり、避難計画は安全運転の基準にさえ入っていないのです。そもそも規制委員会の基準なるものは法的な根拠も明確ではなく、単なる委員長の見解でしかないと報道されている。こんな無法は許せません。

それにもかかわらず、川内原発の再稼働が迫っています。すでに核燃料の搬入が進められているのです。しかしいまだに東北では東電に故郷を追われたままの方が10万を超えており、事故の後始末の見通しもなく、復興計画の予算は各省でつまみ食いされ、オリンピックの建設が始まると政府のインフレ政策も手伝って物価が上がり、工事費の高騰や労働者の確保困難で復興はどんどん遅れていきます。

廃棄物の処理も全基廃炉への道もますます遠ざかるばかりです。

